

中央病院

今治病院

南宇和病院

新居浜病院

# 愛媛県立病院 看護師募集案内

未来を創る、  
ワタシのチカラ。

愛媛県公営企業管理局



1号館(新本院)

延床面積:約66,700㎡

階数:地下2階、地上12階、塔屋2階

主体構造:鉄筋コンクリート造(免震構造)

診療科数:24診療科

病床数:823床

※救命救急センター、総合周産期母子医療センターを集約

・駐車場:800台以上



平成25年6月  
新本院オープン予定



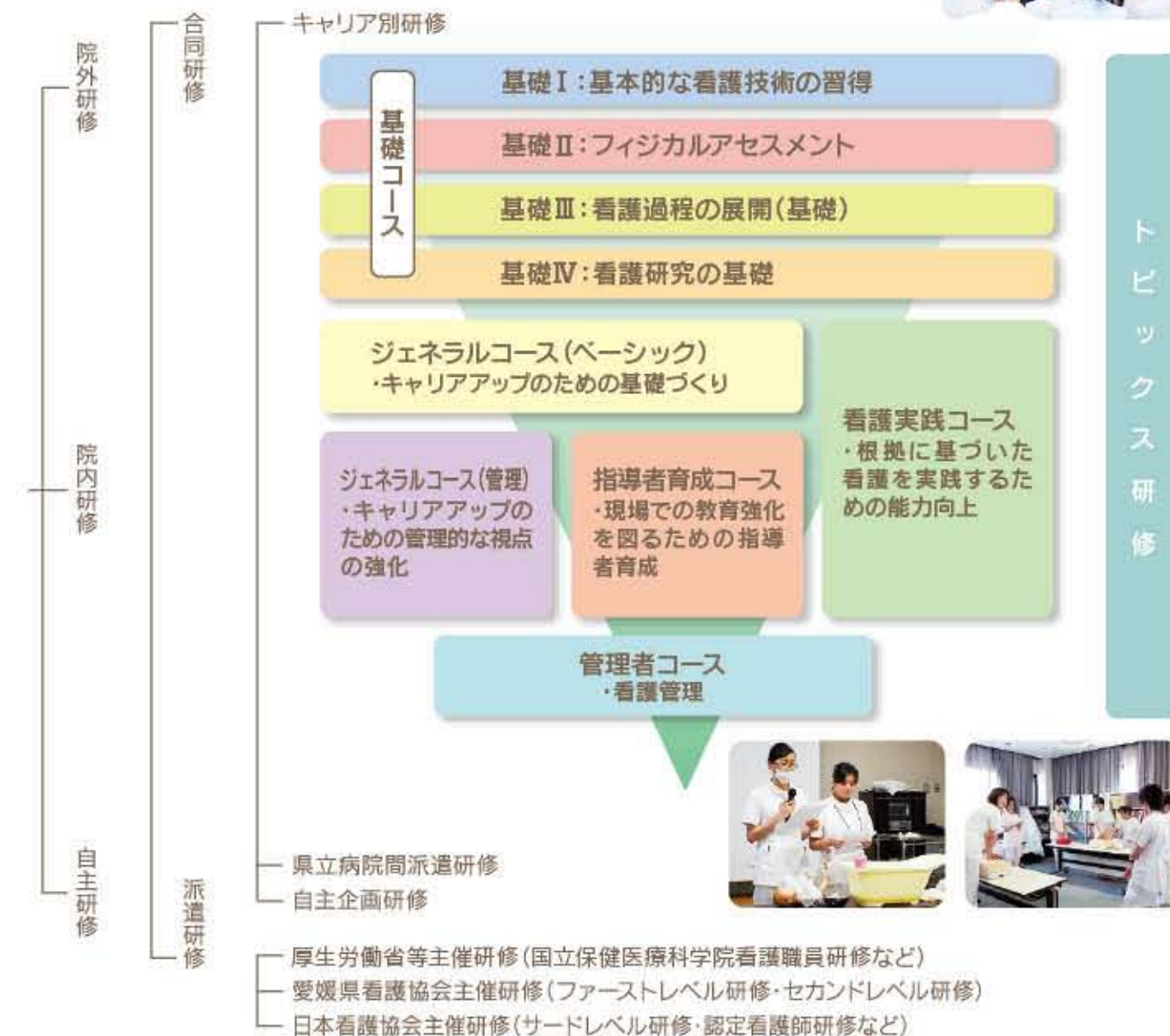
# 県立病院のあらまし

	中央病院	今治病院	南宇和病院	新居浜病院
所在地	松山市春日町83	今治市石井町4丁目5-5	南宇和郡愛南町 城辺甲2433-1	新居浜市本郷3丁目1-1
診療科目	救急科、麻酔科、ペインクリニック科、神経内科、脳神経外科、循環器内科、心臓血管外科、血管外科、心臓外科、産婦人科、新生児科、小児科、小児救急科、発達小児科、小児外科、消化器内科、消化器外科、呼吸器内科、呼吸器外科、血液腫瘍内科、乳腺甲状腺外科、放射線科、腎臓内科、泌尿器科、糖尿病・内分泌・代謝内科、整形外科、形成外科、耳鼻いんこう科、皮膚科、眼科、精神科、リハビリテーション科、歯科、総合内科、漢方内科（35科）	内科、心療内科、呼吸器科、小児科、外科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻いんこう科、放射線科、整形外科、精神科、麻酔科、消化器科、循環器科、脳神経外科、心臓血管外科（16科）	内科、呼吸器科、小児科、外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、整形外科、麻酔科、脳神経外科（13科）	内科、外科、呼吸器科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、消化器科、循環器科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科（15科）
看護配置基準	一般 7:1 結核 7:1	一般 10:1	一般 10:1	一般 7:1 結核 7:1
看護方式	固定チームナーシング	固定チームナーシング	固定チームナーシング	固定チームナーシング
許可病床数	864床	320床	199床	339床
職員数	1,141人	308人	161人	333人
附属施設等	<b>附属施設</b> 救命救急センター 総合周産期母子医療センター 愛媛PET-CTセンター 東洋医学研究所 <b>指定病院状況</b> 地域医療支援病院 愛媛大学関連教育病院 災害基幹拠点病院 救急告示病院 臨床研修病院 へき地医療拠点病院 地域がん診療連携拠点病院	<b>指定病院状況</b> 地域周産期母子医療センター 災害拠点病院 救急告示病院 臨床研修病院 へき地医療拠点病院	<b>指定病院状況</b> 救急告示病院 臨床研修病院 へき地医療拠点病院	<b>附属施設</b> 救命救急センター <b>指定病院状況</b> 地域周産期母子医療センター 災害拠点病院 救急告示病院 臨床研修病院
基本理念	県民の安心の拠り所となる病院であること	公的の中核病院として、地域の皆様に信頼される良質な医療を提供します。	患者さんの権利と尊厳を守り、患者さんひとりに安全で良質な医療を提供します。	地域から信頼され、必要とされる病院を目指します。
基本方針	1 高度先進医療とともに標準的で良質な医療を提供します。 2 安全な医療体制を確立します。 3 愛媛県の医療水準の向上に貢献します。 4 健全な経営基盤を確保します。	1 医療人としての責任と使命を自覚し、患者さんの立場に立った医療を提供します。 2 診療機能の充実と高度化を図り、地域社会の医療ニーズに的確に対応します。 3 医療機関との連携を深めて、地域医療に貢献します。 4 チーム医療を推進して、医療安全の確保に努めます。 5 公共性と経済性の確保に努め、経営の健全化を図ります。	1 患者さんの人権を守り、患者さん中心の医療を提供します。 2 地域の関係機関と連携を取り、地域住民の医療・福祉・保健の向上に貢献します。 3 医療の質の向上に努めます。 4 安全で安心できる医療を提供します。 5 公共性と経済性に配慮し、健全な経営を目指します。	1 医療人としての倫理を守り、患者さん中心の医療を行います。 2 一貫した医療が提供できるよう地域の医療機関や社会福祉施設との連携強化に努めます。 3 職員の安全教育を推進し、安全管理の徹底を図ります。 4 高度医療の推進と救急医療の充実が図られるよう健全な経営に努めます。

(内容は、平成23年5月1日現在)

# 愛媛県立病院看護職員研修制度について

看護職員自らが資質向上に努め、常に看護の本質を追及するとともに、医療技術の進歩等に的確に対応できる能力を養うことができるよう、体系化された研修計画に基づく研修を実施し、看護師のキャリアアップを図っています。



### 1年目の研修計画

研修期	時期	内容
第1期研修	4月1日～	院内感染、医療安全、教育システム、院内見学など
第2期研修	4月中旬～5月中旬	基礎技術(注射・救急蘇生・心電図など)
県立病院合同新規採用看護職員研修	5月下旬	県立病院の役割、公務員倫理、接遇・コミュニケーション、先輩看護師アドバイスなど
第3期研修	10月頃	6ヶ月間の看護の振り返り <i>目で見てリフレクティブしよう!</i>
第4期研修	翌年3月頃	看護技術披露、1年間の振り返り

### 専門看護師・認定看護師について

	看護分野	在籍者数
専門看護師	がん看護	1名
	救急看護	3名
認定看護師	皮膚・排泄ケア	5名
	がん化学療法看護	2名
	感染管理	3名
	新生児集中ケア	1名
	手術看護	1名
	認知症看護	1名
	脳卒中リハビリテーション看護	1名

※平成23年5月1日現在 愛媛県立病院(4病院)の合計数

## 県立病院での勤務条件

### 給与

学歴	初任給
大学4卒	199,152円
短大3卒	189,712円
短大2卒	181,276円

※経験者は、経験年数に応じて加算されます。  
※看護系大学院、保健師養成施設、助産師養成施設等卒業者は、修学区分に応じて加算されます。

### ○期末・勤勉手当

6月、12月の年2回（年3.89月分）平成22年度実績

### ○諸手当

要件該当者には、扶養手当、住居手当、通勤手当が支給されます。  
また、実績に応じて、夜間勤務手当、時間外勤務手当、宿日直手当等が支給されます。

### 勤務時間

1週間当たり38時間45分勤務で原則として三交替制。

日勤	8:30~17:15
準夜	16:30~1:15
深夜	0:30~9:15

※中央病院では一部の病棟で二交替勤務を試行しており、今後選択制二交替勤務の導入を検討します。

### 休暇等

年次有給休暇	年20日（採用年は、採用月に応じて20日以内） 使用日数に応じて、最高20日まで翌年に繰り越し可能
産前休暇	出産予定日を起算日とする8週間前から出産日まで （多胎妊娠は14週間前から出産日まで）
産後休暇	出産日の翌日から8週間
結婚休暇	5日
子の看護休暇	年5日（中学校就学までの子どもが対象） ※養育する子が2人以上の場合は年10日（H22.6.30~）
保育時間休暇	子どもが1歳3月未満は、1日2回各60分以内 1歳3月から3歳未満は、1日2回各30分以内
介護休暇	年180日
育児休業制度	子どもが満3歳になる誕生日の前日までの期間 取得者数72人（平成23年5月1日現在）
育児短時間勤務制度	子どもが小学校就学始期に達するまでの期間 利用者数44人（平成23年5月1日現在）

### 被服

業務に必要な看護衣、靴などが貸与されます。

### 福利厚生

#### ○給付金等

病気、けが、入院、結婚、出産、育児休業などに対し、給付や祝金を受けられるほか、住宅、自家用車等購入のための貸付金制度があります。

#### ○看護師宿舎

各病院とも看護師宿舎（個室）があります。

#### ○院内保育所

1~3歳の幼児を対象に、中央病院、新居浜病院に院内保育所を設けています。

#### ○文化・体育活動

華道、書道などの文化部、テニス、バドミントンなどの体育部があり、活発な活動を行っています。

患者さんに必要な看護を提供することで、安全で安心な医療・看護を確保するとともに、看護師にとってやりがいのある職場環境をめざし、中央病院及び新居浜病院で7対1看護体制を導入しています。

7対1  
看護体制  
の導入



## 先輩看護師からメッセージ



中央病院 周産期センター3,4階 助産師 池田 千紗

私は、平成22年度に中央病院に就職し、希望であった周産期センターで勤務しています。母体搬送やハイリスクな妊娠や分娩を扱いながらも常にお母さんと新生児の安全・安楽を考え、母乳育児を推進している当センターで学ぶことは日々たくさんあり、尊敬できる先輩にも恵まれ充実した毎日です。毎日多くの新しい命の誕生に立ち会い、お母さんや家族とともにその喜びを共有させていただいています。緊急事態が多い場面だからこそ、兄やお母さんなどの家族の思いを大切にしながら安全・安楽なケアが提供できるよう、日々成長したいと思っています。



中央病院 中央病院 NICU 岩本 悟志

私は、平成17年度に新居浜病院に就職し3年間勤務した後、中央病院に転勤となり現在のNICUに配属されました。それまで、赤ちゃんに接した経験がほとんどなかったため、最初は戸惑う事ばかりでしたが、先輩看護師の指導のもと新生児の看護の楽しさを知ることができました。患児の病状は不安定で、緊急を要する場面も多いのですが、新生児は力強く一步一步成長していきます。そして、笑顔の両親に抱かれてNICUを退院していく姿を見る度に、大きな喜びを感じます。今後も、知識・技術を深めていくとともに、自分の経験を後輩達に伝えていけたらと思っています。



今治病院 4西病棟 小池 知美

私は、平成20年度に今治病院に就職し、現在、小児病棟で働いています。看護学生の時から小児看護を希望しており、患児の発達に応じた遊びを取り入れるなど、辛い入院生活の中でも楽しいと思える時間を持つことが出来るよう援助したいと心がけています。業務に集中していると、一日があっという間に過ぎてしまいますが、患児の症状が改善し、笑顔で遊んでいる姿や、採血や吸引などに泣きながら耐えている姿を見ると、私も頑張らないといけないと感じます。今後も知識と経験を積み、看護の楽しさ・喜びを重ねながら看護師として成長したいと思います。



南宇和病院 3西病棟 土居 文美

私は、南宇和病院に就職して4年目になります。昨年は脳梗塞により失語症となった患者さんとのコミュニケーション能力についてケーススタディに取り組みました。チームメンバーの協力を得て、個別性を捉えた看護を実践し、患者さんは発語することができました。「しんどくない」という患者さんの初めて発した言葉を忘れる事はできません。看護の成果を患者さんの変化から感じることで、とても充実した1年を過ごす事が出来ました。今年は、プリセプターとして、新人看護師の指導を行っています。私自身の看護を振り返るよい機会として、新人と共に学び、成長したいと日々努力しております。皆さんと看護を実践できる機会を待っています。



新居浜病院 4病棟 赤尾 美紀

私は、新居浜病院の産婦人科病棟に勤務し、2年目になります。1年目は、毎日の業務を覚える事に必死でした。そんな中、生命誕生を喜ぶ御家族を見た時や、母親が育児を一生懸命に取り組み、笑顔で退院する姿は自分の励みとなっています。また、病棟には高齢者の方も多く、毎日の看護の中で、患者さんから教わる事も多々あります。緊急の症例もあり、自分1人では出来ない事も多いですが、自己研鑽に努めると共に、先輩方からの教を大切に、患者さんや他の医療スタッフからも信頼されるよう、努力していきたいと思っています。

# 県立病院位置図



## 県立今治病院

今治市石井町4丁目5-5  
TEL 0898-32-7111

## 県立中央病院

松山市春日町83  
TEL 089-947-1111

## 県立新居浜病院

新居浜市本郷3丁目1-1  
TEL 0897-43-6161

## 県立南宇和病院

南宇和郡愛南町城辺甲2433-1  
TEL 0895-72-1231

## お問い合わせ先

### 愛媛県公営企業管理局総務課

郵便番号 790-8570

住 所 愛媛県松山市一番町4丁目4番地2

電話番号 089-912-2790

ホームページ <http://www.eph.pref.ehime.jp/>